



りんりん

105号

令和7年
(2025年)
10月発行

発行：特定非営利活動法人 りんりん

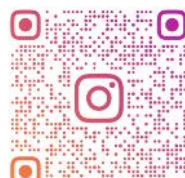
〒475-0962 半田市岩滑高山町5丁目4番地

TEL：(0569)21-3646 FAX：(0569)32-6623

<https://rinrin.or.jp/> E-mail npo@rinrin.or.jp



facebook



RINRIN_YANABE

2025年の夏は、日本の観測史上で最も記録的な猛暑となりました。日本気象庁によれば、夏の全国平均気温の平年差は+2.36度となり2023年と2024年の+1.76度を大きく上回る過去最高の記録となりました。この猛暑の中、熱中症のリスクと隣り合わせで働くヘルパーには、毎日のように「熱中症には十分に気をつけて」と朝礼などで注意を促してきました。テーブルマーク(株)の「夏の食事に関する実態調査」では、暑さによって最も影響を感じるのは「体調不良」「睡眠の質の低下」といった身体的な影響の他に「食生活」にも影響を及ぼしていると回答した人が41.6%にもものぼることが分かったそうです。夏の間、食事量が減ってきた高齢者はこの先体調が悪くなる傾向の為、ご利用者の体調を注意深く観察しています。学童保育の子どもたちもほとんど外遊びができず室内での遊びで過ごしていました。縁側で風鈴の音を聞きながらスイカを食べるといった昔のような夏とは全く異なり今夏のMVPはエアコンと言われるほど活躍してもらいました。

りんりんでは、地域還元場所として活動している「さをりルーム」のエアコンを2008年に設置しました。今年で17年目となりエアコンの効きも悪くなってきましたので今回、公益信託 大野 良久記念老人福祉基金様からの助成金を頂戴し新調することができました。こちらの基金からは今回で3度目の助成を受けています。涼しい環境で作品作りに励む事ができ、継続して支援して頂けることに感謝しております。

猛暑の中ですが、矢勝川の堤防が真っ赤に染まる9月23日～10月5日まで「ごんの秋まつり」が開催されます。今までこの景観は、35年にわたり岩滑地区の地元有志の皆さんが守り続けてきてくれました。しかし担い手の高齢化が進み、地域だけでは支えきれなくなって存続の方法を検討しています。「NPO法人ごんのふるさとネットワーク」に理事として関わらせていただいております。毎年秋まつり開催期間中ははりんごクラブの子供たちがごみ拾いに参加しています。今年は(株)豊田自動織機のボランティア活動の方に彼岸花が咲き終えた後の草刈りをお願いする予定です。

この風景を未来に繋げていくために皆さまと一緒に考えいきたいと思いますので、今後ともりんりんの活動にご支援、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

理事長 渡邊 千恵



表彰

半田商工会議所会員及び会員事業所優良従業員表彰式

9月10日、半田商工会議所において、「令和7年度 会員及び会員事業所優良従業員表彰式」が開催され、**りんりん**からは高木ちづるさんと澤田ゆかりさんが表彰されました。おめでとうございます。



高木さんと澤田さん

前理事長から声をかけて頂き、**りんりん**で働き始め今年で24年目になります。

その間、介護福祉士と介護支援専門員の資格を取得し現在介護支援専門員としての仕事を続けられているのも**りんりん**という恵まれた職場に巡り合うことができたからだ日々感謝しております。これからも少しでも成長できるように努力を重ねていく所存です。

ケアマネジャー / 澤田 ゆかり



特養で介護福祉士として16年働き、退職後、**りんりん**のスタッフから声をかけて頂き、訪問介護のヘルパーとして再び介護の仕事に携わる事が出来ました。

人生経験豊かな沢山の利用者さんとの出会いは、教わる事ばかりでした。そして支援後には、笑顔で「ありがとう！来週も待ってるよ」との言葉は優しく、やりがいのある仕事をさせてもらえて本当に感謝しかありません。

訪問介護ヘルパー / 高木 ちづる

サービスラーニング

日本福祉大学サービスラーニング受け入れ

今年も3名の学生が**りんりん**での様々な活動に参加し、地域での市民活動や社会貢献についての学習に取り組みました。



様々な分野で体験し、大学だけでは学べない実践的な能力を培うことができました。学童では学生企画として自己紹介ゲームとうちわ作りを行わせて頂きました。子どもたちの喜ぶ顔を見られてとても嬉しかったです。パン作り教室ではうちわバレーをさせて頂き、想定よりもハードな内容になってしまってたくさん汗をかきました。利用者の皆様に笑顔になっていただけて嬉しかったです。今回の学びをこれからの学生生活や様々な活動に活かしていきます。

山崎 愛葉さん

今回、利用する方と職員の方の関わり合いの大切さということが学べたと感じています。どの分野でも、しっかりする時はしっかりして、楽しむ時は楽しむということを見せていただきました。そのことからこのような関わり方が利用する方の安心出来る居場所作りにもつながり、より良い地域作りになると感じました。私自身も自分のという新しい道を考えるきっかけにもなりました。

濱口 理輝さん

活動を通して大学の講義を受けているだけでは分からなかったコミュニケーション方法について理解でき、一人一人発達のスピードが違うことを実感することができました。特に印象に残っていることは学童でのうちわ作りです。想像より子どもたちは細かい作業も上手にできていたことに驚き、楽しんでもらえたことがすごく嬉しかったです。今回の活動を活かして今後も

0～100歳が暮らしやすい町について考えていきたいです。

青木 萌々香さん

朝夕の風が涼しくなり、秋の深まりを感じる頃となりました。
体調を整えながら実りの秋を元気に過ごしましょう。

夏まつり



声を合わせて
大盛り上がり！！

地域ボランティアの方々をお招きしたイベント



技が決まると
大歓声！

レクリエーション 午後は楽しく体を動かしています



おやこ劇場の子どもたちによる筒けんの
パフォーマンス



均等に分けるのも
大変です



お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 りんりん

〒475-0962 半田市岩滑高山町5丁目4番地

TEL : (0569)21-3646 FAX : (0569)32-6623

<https://rinrin.or.jp/> E-mail npo@rinrin.or.jp



毎日の食事をInstagramにて投稿中！



タイダイ染めの作品
今年はトートバッグにも
挑戦しました



名古屋港水族館へ遠足に行きました



りんごクラブの行事

7月

・タイダイ染め

8月

・りんご祭り

9月

・遠足（名古屋港水族館）



りんご祭り 縁日とチャレンジ企画を行いました

登録者数

7月	70名
8月	70名
9月	70名

(R7/9月末現在)



職員紹介

対話を大切にし、子どもたちが
安心でき、楽しい居場所になる
ように努めます。

りんごクラブ指導員
佐藤 香織



協働フェスタ

9月6日(土) クラシティにて行われた「まちづくり協働フェスタ」に参加しました。
市内で活動する市民活動団体や市民が集まり、つながり、活動の輪を広げていく、年に一度のイベントです。りんりんでは、手作り小物販売と手織り体験を行ない、市民活動の輪をひろげました。



さをり織り体験

夏休みにはりんごクラブの子どもたちがさをり織りの体験をしました。



多世代交流事業の様子はInstagramにて発信しています。ぜひチェックして、いいね、フォローをしてくださると嬉しいです☆

子育て支援

りんりんでは子育て中の方に対し、様々な支援を行っています

在宅保育（たすけあい自主事業）

りんりんの原点となる市民活動です。有償性、会員制となっています。

プチりんご（在宅保育）

産前産後3か月の方限定で在宅での家事支援や育児支援を行います。

妊産婦家庭サポート事業（半田市委託事業）

妊産婦が体調不良などで日常生活を営むのに支障があるご家庭にヘルパーが訪問し、家事支援や育児支援を行います。

養育支援訪問事業（半田市委託事業）

妊娠や子育てに不安を抱えるご家庭にヘルパーが訪問し、相談、家事支援や育児支援を行います。

りんごぴあであそぼ！！（多世代交流事業）

未就園児の親子を対象とした親子サロンを開催しています。



生き生きサロン食事代の変更について

2004年（平成16年）からスタートしましたサロンの食事を500円で提供しておりましたが、昨今の物価高騰により令和7年7月24日より600円に変更させていただきました。旬の食材をつかった体にやさしいお食事を提供して参ります。ご理解のほどお願いいたします。



ありがとう
ございます



皆様のあたたかいご支援がりんりんを支えています

賛助会員（敬省略）… 鬼頭 しず子 山内 吉子

ご寄付をいただいた方（敬省略）… 荒木 琴美 伊藤 真理子 大崎 由剛 吉瀬 翔
木徳神糧株式会社 黒川 敦香 杉江 久男 竹内 旭美 新美 正勝
フードバンク「はんだむすびんの家」 ファミマフードドライブ 間瀬 亨 村上 光男
（ 野菜、アクエリ阿斯、お菓子、缶詰、米、ベンチなどをいただきました ）

おおのらく

公益信託「大野良久記念老人福祉基金」より
助成金を受託し、さをり織りコーナーのエア
コン2台を設置させていただきました。



ヘルパー研修会

りんりんでは介護職員の資質向上のため毎月研修を行っています。

7月

「年金と資産形成」

講師 / 東海労働金庫 半田支店
金森 辰郎氏



公的年金の事は分かりにくく今まで避
けていましたが、生活費としては充分
でなく、なんらかの対策をすべきだと
学びました。今後iDeCoやNISAなど
も知りたいと思いました。ヘルパーS

8月

全体研修「緊急時の対応」
動画配信視聴

緊急時の対応として、観察のポイントを見逃さ
ないようにすることが重要だと思いました。

ヘルパーN

9月

「みんなで考えよう。避難所のこと」
講師 / 半田中学校避難所運営委員会
沢田 ミカ氏、大谷 紀代氏

避難所を利用した場合、一番不安なこと、
ストレスになりそうなことはトイレです。
水や食料と同じようにトイレの備えについ
ても対策を考えたいと思いました。

ヘルパーT



赤い羽根共同募金を活用したインタビュー
動画にやなべっ子食堂が紹介されました。



多世代交流事業利用者数

	7月	8月	9月
生き活きサロン	92名	26名	114名
さをり織り	54名	54名	27名
絵手紙	6名	5名	7名
やなべっ子食堂	55名	82名	44名
やなべ小町	10名	19名	17名
りんごびあであそぼ！！	15名	休み	25名

（R7/9月末現在）

会 員 数

賛助会員	26名
利用会員	38名
協力会員	76名
合計	140名

（R7/9月末現在）

ふくし
相談窓口

身近なサロンでふくし事業所の相談ができます



毎月第2木曜日 13時半から15時まで やなべふれあいセンター
の喫茶コーナーにて「ふくし相談窓口」を開設しています。

これは、半田市介護予防・生活支援協議会（通称 ちいさなおせわ
会議）が作成した半田地区ささえあい活動計画の実現にむけた取り組みです。

ふくしの困りごとを気軽に話せる場が身近にあることで安心して暮らせるまちにつながる
ようにりんりんのスタッフが出張相談に出向いています。

美味しいコーヒーなどが100円で飲むことができます。どうぞお気軽にお越しください。

